

## <静岡河川> 丸子川水門完成30周年パネル展 ～アニバーサリー・プロジェクト～

- 平成30年11月18日(日)に開催された「第16回安倍川流木クリーンまつり」の当事務所展示ブースにて、完成30周年を迎えた「丸子川水門」を多くの方々に知って頂くためパネルを展示しました。
- 当日は、本パネルの他にTEC-FORCEパネル、安倍川や静岡市の歴史・地形について学べるパンフレット、災害対策車のペーパークラフト配布等も行いました。様々な展示を行うことで、幅広い年齢の皆さんに来ていただけました。



丸子川水門は東海地震津波対策として計画され昭和56年に着手、平成元年3月に完成した。

高さ5メートル、幅18.4メートルに及ぶ2基のゲートは、設置された3台の地震計により震度5以上を検知した際自動的に降下し、約4分で閉鎖される。

自動降下装置が故障した際や遠方での地震による津波が予想される際には、ゲート上部にある操作室での手動操作、および静岡河川事務所にある監視制御卓での遠隔操作が可能。

また、水門の上流側と下流側にはITV（カメラ）が設置されており、それぞれ丸子川側と海側の現地状況を監視している。